

6. 事業の効果を把握するための手法及び効果の見込み

事業の期待される成果	各障害児通所支援事業所における安全対策の強化。							
指標名	安全装置装備の義務付け対象車両の装備実施率							指標の種類
指標式	安全装置装備の義務付け対象車両の装備実施率(%)							成果指標 業績指標
年度別の目標値(見込まれる成果による指標)								
指標	02年度	03年度	04年度	05年度	06年度	07年度	08年度	最終年度
目標a		0	0	100	0	0	0	
実績b	0	0	データ等の出典					
東北	0	0	各障害児通所支援事業所からの報告					
全国	0	0						
把握する時期 当該年度中 月 翌年度 04月 翌々年度 月								

指標名									指標の種類
指標式									成果指標 業績指標
年度別の目標値(見込まれる成果による指標)									
指標	02年度	03年度	04年度	05年度	06年度	07年度	08年度	最終年度	
目標a		0	0	0	0	0	0		
実績b	0	0	データ等の出典						
東北	0	0							
全国	0	0							
把握する時期 当該年度中 月 翌年度 月 翌々年度 月									

指標を設定することができない場合の効果の把握方法
 指標を設定することが出来ない理由

見込まれる効果及び具体的な把握方法(データの出典含む)

事業の必要性

現状の課題及び施策目的に照らした事業の必要性
 児童福祉施設等で子どもの置き去りなどの事案が頻発している状況にあり、各施設等における安全対策の強化が必要であるため。

住民ニーズに照らした事業の必要性
 障害児通所支援事業所を利用する子どもと保護者の安全と安心のため、各事業所が実施する安全対策を支援する必要がある。

事業の県関与の必要性
 法令・条例上の義務 内部管理事務 県でなければ実施できないもの
 民間・市町村で実施可能であるが、県が関与する必要性が認められるもの

国の省令に基づき県が定める通所支援事業等に関する基準条例において、各事業所における安全対策の実施が義務づけられるため。

政策評価委員会意見	重点事業の適合及び指標・目標値の適合性判定

重点事業 その他